

ドレミファ娘の血は騒ぐ (1985)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 1985/11/03

【解説】

心理学の教授が、田舎から上京してきた女子大生を自らの妙な理論の実験材料にする異色コメディ。もともと成人映画として撮影されたままオクラになっていたものを商業用に再編集した作品。黒沢清監督の出世作。出演は洞口依子、伊丹十三。秋子は高校時代の先輩を慕って某大学に入学してきた。変わり果てた先輩に見切りをつけ、田舎に帰ろうとした秋子を心理学ゼミの教授、平山が引き止めた。平山は独自の“恥じらい理論”を完成させるために、秋子を研究対象にしようとしていたのだった……。

【クレジット】

監督	黒沢清	Kiyoshi Kurosawa
企画	丸山茂雄 宮坂進	
プロデューサー	山本文夫	
脚本	黒沢清	Kiyoshi Kurosawa
	万田邦敏	
撮影	瓜生敏彦	
美術	星埜恵子	
編集	菊池純一	
音楽	東京タワーズ 沢口晴美	
助監督	万田邦敏	
出演	洞口依子	秋子
	伊丹十三	平山教授
	麻生うさぎ	エミ
	加藤賢崇	吉岡
	暉峻創三	
	岸野萌圓	
	勝野宏	
	神藤光裕	
	久保田祥子	
	渡辺純子	
	角田亮	
	高橋健司	
	篠崎誠	
	小中和哉	

笠原幸一

浅野秀二

可知亮